

心不全レクチャー会終了後確認テスト

次の文を読み問題 1 に答えよ。

A さん(54 歳、男性)は、10 年前に心筋梗塞を発症し、2 年前に慢性心不全と診断され外来受診を続けてきた。1 週間前からトイレ歩行時に息苦しさがあり、4 日前から夜に咳と痰とがみられ眠れなくなっていた。本日、A さんは定期受診のため来院し、心不全の増悪と診断され入院した。入院時、体温 36.3℃、呼吸数 24/分、脈拍 96/分、整で、血圧 124/72mmHg であった。心エコー検査で左室の駆出率 28%であった。

体重は 1 週間で 4kg 増加し下肢の浮腫がみられる。

問題 1

このときの A さんのアセスメントで適切なのはどれか。

1. ショック状態の可能性が高い。
2. 左心不全の症状はみられない。
3. NYHA 心機能分類の I 度に該当する。
4. 浮腫は右心不全の症状によると考えられる。

問題 2

慢性心不全患者の生活指導で、心臓への負担を少なくするのはどれか。

1. 肺炎球菌ワクチン接種の回避
2. 蛋白質を制限した食事
3. 食直後の散歩
4. 排泄後の休息